

## 平成26年度予算の概要

“明るい鳥取市の未来を豊かにする予算”

いつまでも暮らしたい、だれもが暮らしたくなる  
自信と誇り・夢と希望に満ちた鳥取市を目指して



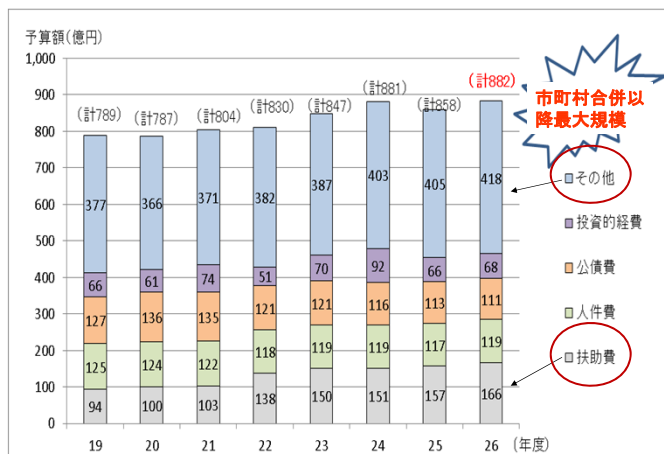
平成26年度予算審査特別委員会

## 1、一般会計当初予算の概要

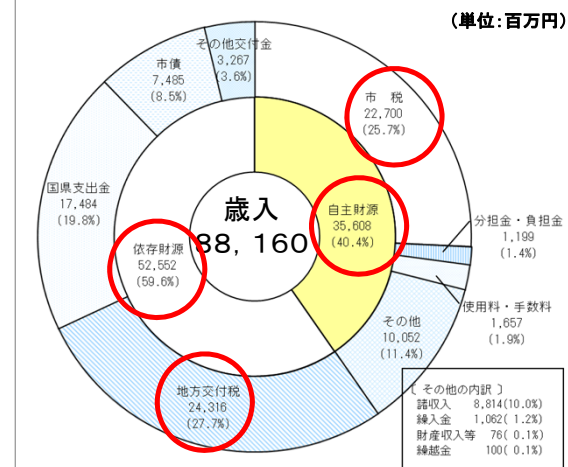
一般会計予算額	881億6060万円	
2月当初予算	847億8700万円	* 骨格予算
6月補正予算	33億7360万円	* 肉付け予算

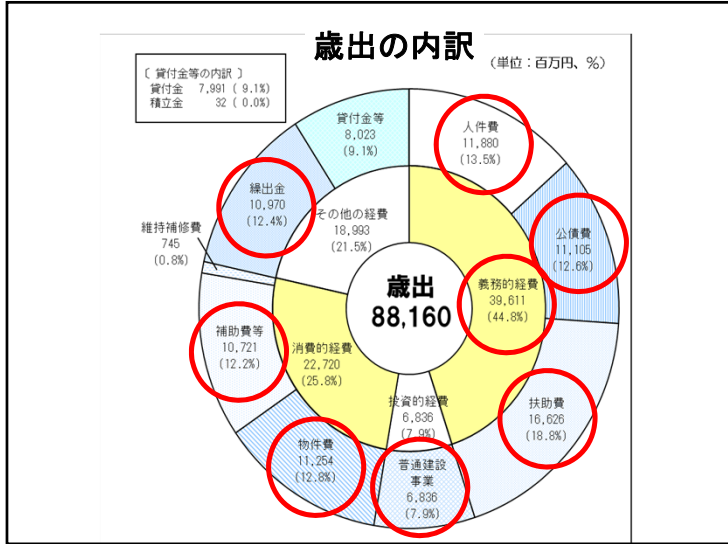
\* 対前年度 23億5060万円増(+2.7%)

## 一般会計当初予算額の推移



## 歳入の内訳





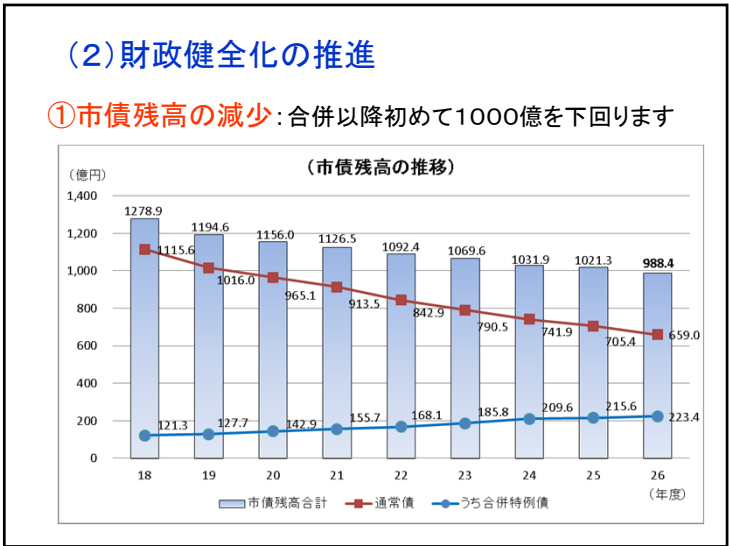
## 2、平成26年度予算の特徴

### (1)新市長の公約に添った事業を積極的に計上

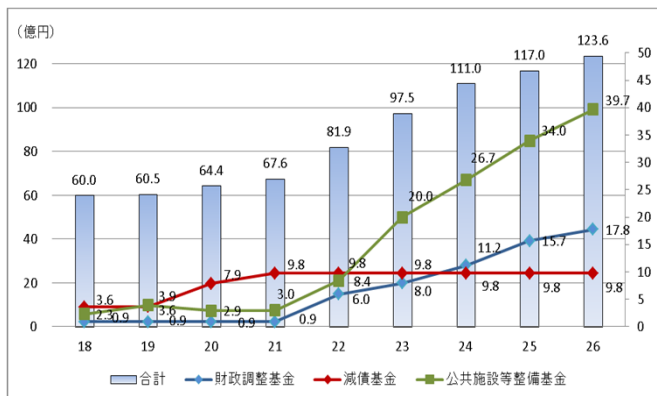
- ①雇用の創出、地場産業の活性化
  - ・制度融資資金、企業立地促進資金貸付金 75.7億円
  - ・緊急雇用創出事業(新規雇用75人) 4億円
  - ・中小企業海外展開支援事業費 1.5百万円
- ②医療・福祉・子育て支援の充実
  - ・保育所緊急整備事業費補助金 9.8百万円
  - ・生活保護費 44.3億円 小児特別医療助成 6.5億円

- ③防災・減災の強化
  - ・学校施設、保育園の改築・耐震補強10校3園分 26.4億円
  - ・基幹・地区公民館耐震補強等事業費 2.8億円
- ④地域資源の活用と中心市街地や  
中山間地域の活性化
  - ・地域総合整備資金貸付事業費 1.4億円
  - ・都市再生整備事業費(用瀬・青谷・気高地区) 5.1千万円

などの新たな取り組みを柱としています。



②基金残高の増加: 25年度から+6億6000万円  
合計123億6000万円



# 総務企画委員会

## 総務企画委員会

### 所管する部署

◆総務部

◆企画推進部・8総合支所

◆選挙管理委員会・監査委員公平委員会・市議会議事堂

### ◇ファシリティマネジメント推進事業 (26年6月補正)

市議会定例会の場（平成23年6月、25年2月など）で、  
ファシリティマネジメントを更に推進するよう提言してきました。

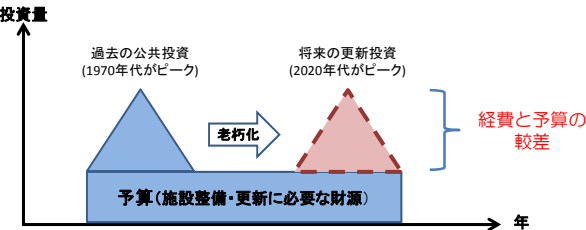
ファシリティマネジメントとは、



経営活動に必要な資源(財産)のうち、  
**敷地や建物などの施設(ファシリティ)**を  
総合的に、企画・管理・活用する活動です。

『公共施設の更新問題』が顕在化

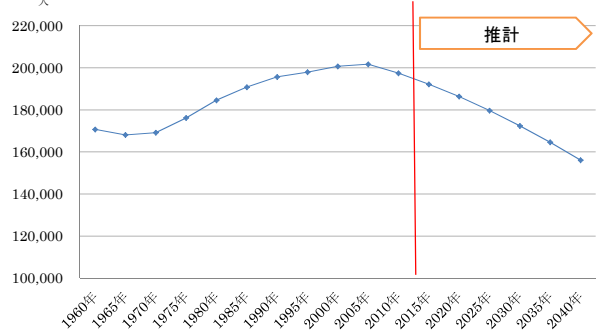
日本全国で『高度成長期』に一齐に造られた  
多くの公共施設が、一齐に耐用年数を迎えようとしており、  
徐々に問題が顕在化してきました。



※世界に類を見ないスピードで成長した日本では、他のどの国よりも早いスピードで、一齐に公共施設の更新時期を迎えます。

今後、人口減少が予測されています

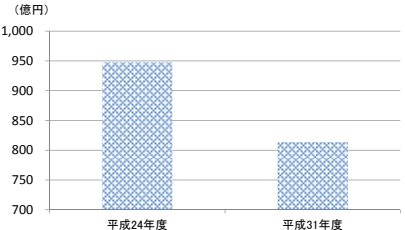
鳥取市における人口推移・推計



※2010年以前は、国勢調査。2015年以降は、「国立社会保障・人口問題研究所」推計

財政規模の縮減が見込まれています

鳥取市における財政規模 (実績・見込み)



合併算定替えの終了に伴う交付税の段階的縮減や、  
労働人口の減少により財政規模の縮減が予測されます。

以上が国・地方自治体が抱える共通の課題、  
『公共施設の更新問題』です。

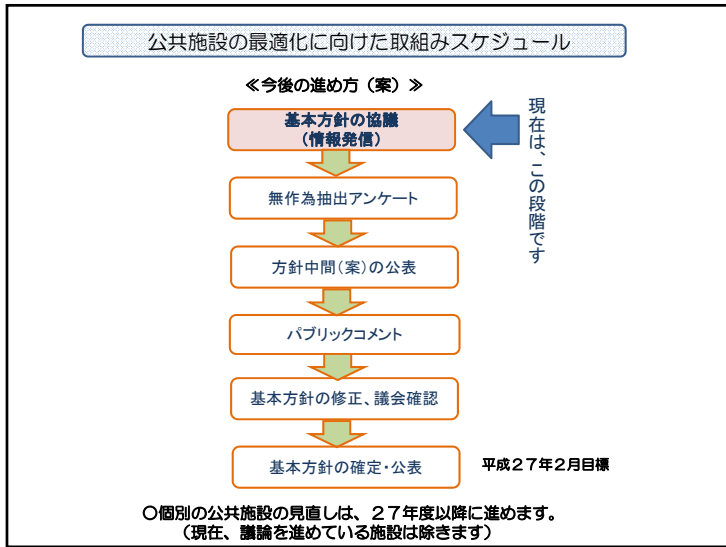
鳥取市が取り組む『ファシリティマネジメント』の3本柱

- 公共施設の最適化  
(総量の適正化と効率的な施設運営)

市民サービスを提供するために、  
行政が保有するかどうか。  
施設の総量縮減、再配置を！
- 公共施設の利活用  
(資産の有効活用と増収策)


市が保有する建物・空間の  
更なる有効活用を！
- 公共施設にかかる生涯経費の縮減  
(効率化とサービスの向上)

市が保有し続ける施設においては  
維持管理等の生涯経費を抑える！  
最少の経費で良質な  
住民サービスを提供する！



意見・情報を交換しながら“基本方針”の策定に取り組んでいます

☆皆さんと意見交換するため、市担当者が各地へ出向いて『出前座談会』を開催しています。



第1回出前座談会の様子  
(遷善地区公民館)

市内在住・在勤・在学の団体又はグループ(5人以上)でお申し込みください。  
詳しくは、財産経営課(0857-20-3852)まで。

## 地域おこし協力隊事業


●地域おこし協力隊について

- ・ 地方自治体が都市住民を受け入れ委嘱。
- ・ 地域おこし活動の支援や農林漁業の応援、住民の生活支援など「地域協力活動」に従事。
- ・ 定住・定着を図りながら、地域の活性化に貢献。

⇒ **地域力の維持・強化、地域の活性化に資する**

●総務省による支援について

- ・ 財政支援(特別交付税) 隊員1人につき400万円上限。
- ・ 期間は概ね1年以上最長3年



## 地域おこし協力隊事業

●各地域の取り組みについて

【佐治地域】H26.4月～ 隊員数4名

- ◆耕作放棄地再生
- ◆農産物や加工品販売促進活動
- ◆手すき和紙事業の振興、買い物支援活動
- ◆五つの地域資源の利活用を促進する活動

《着任式》








## 地域おこし協力隊事業

### ●各地域の取り組みについて

【河原地域】 H26. 9月～(予定) 隊員数 2名

- ◆いなば西郷むらづくり協議会との連携した地域活性化事業
- ◆小河内マドンナ隊&西郷地区特産品をつくる会の商品ブランド化、流通の確立
- ◆(仮)いなば西郷「工芸の里」構想の検討



- ◆三滝荘の入込客増、収益増
- ◆道の駅「清流茶屋 かわはら」を核とした地域振興

## 地域おこし協力隊事業

### ●各地域の取り組みについて

【気高地域】 H26. 9月～(予定) 隊員数 2名

- ◆平成29年度の山陰自動車道(鳥取西道路)開通に伴う「道の駅」設置に向けた準備活動
- ◆道の駅運営や3地域の地域資源を総合的に繋ぎ活かす為の「街づくり会社」の設立準備



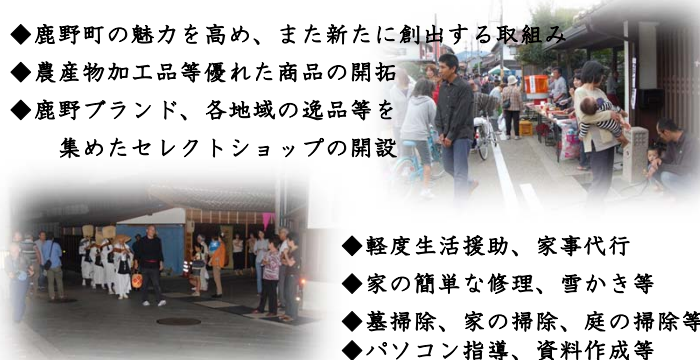
- ◆ジオパーク等の地域資源を活用した「イベント」の企画実施

## 地域おこし協力隊事業

### ●各地域の取り組みについて

【鹿野地域】 H26. 9月～(予定) 隊員数 1名

- ◆鹿野町の魅力を高め、また新たに創出する取組み
- ◆農産物加工品等優れた商品の開拓
- ◆鹿野ブランド、各地域の逸品等を集めたセレクトショップの開設



- ◆軽度生活援助、家事代行
- ◆家の簡単な修理、雪かき等
- ◆墓掃除、家の掃除、庭の掃除等
- ◆パソコン指導、資料作成等

## 鳥取市が中核市移行を目指す意味

### 鳥取市の現状

- 人口減少社会を迎え、地方では、将来の持続的な行政サービスや都市機能の維持が大きな課題になっています。
- そのため、鳥取市は、地方分権を推進し、市民に身近な事務はできるだけ市で済ませられるよう、自主的な都市経営を進め、市民サービスの向上に努めていかなければなりません。
- また、鳥取市は周辺自治体とともに一体的な圏域を形成しています。今後、これらの自治体と緊密に連携・補完することで、個性と活力のある地域を創出していかなければなりません。
- 山陰東部圏域は、近年、高速交通網の整備等が進み、山陰と関西、山陽、兵庫県北部等との交流拠点として発展の可能性が広がっています。鳥取市が、山陰東部の中心市として圏域の発展に果たすべき役割がますます重要になっています。

### 鳥取市が目指す方向

◎鳥取市は、平成30年4月1日の中核市移行を目指します。

◎中核市になると、民生、保健、環境など約2000の事務権限が県から移譲され、本市の判断できめ細かな行政サービスが可能になります。

◎また、中核市になると、「地方中核拠点都市」として、国の支援を得て、これまで以上に山陰東部圏域の一体的な発展に寄与することが出来ます。

## 中核市の事務

### 民生行政に関する事務

- ・身体障害者手帳の交付
- ・認可外保育施設支援
- ・介護老人ホームの設置認可・監督等

### 保健衛生行政に関する事務

- ・食品衛生監視指導
- ・健康保持・増進のための事業実施
- ・飲食店の営業許可等

### 環境保全行政に関する事務

- ・産業廃棄物対策
- ・大気汚染防止対策
- ・水質汚染防止対策等

### 都市計画等に関する事務

- ・景観まちづくり推進
- ・土地区画整理事業の許認可等

### 文教行政に関する事務

- ・県費負担教職員の研修等

## 中核市のメリット

### 市民サービスがレベルアップします。

■専門的な相談にも総合的に市で対応できるようになり、きめ細かなサービスが可能になります。

### 迅速で効率的なサービスが実現します。

■市民に身近な多くの権限が移譲され、直接市民の意見や要望を市政に反映することが出来ます。  
■県を経由していた手続きが、市の判断できるようになり、市民のニーズに応じた、迅速で効率的な市民サービスが提供できます。

### 地域保健サービスが充実します。

■県の保健所と市の保健センターが行っていた業務の連携が可能になり、総合的な質の高い保健サービスが提供できるようになります。

### 総合的な環境保全行政が推進できます。

■環境保全の指導権限が強化され、市の実情に応じた総合的な環境政策が可能になります。

### 山陰東部圏域の発展に寄与します。

■「地方中核拠点都市」となり、山陰東部圏域の一体的な発展に大きく寄与します。  
■中核市としてイメージアップになり、拠点施設の整備や産業集積に効果が期待できます。

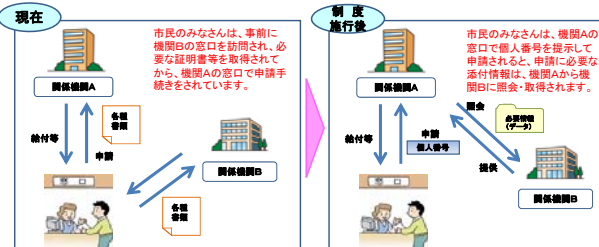
## 社会保障・税番号制度〈マイナンバー〉のしくみ

### ■ 制度の概要 ■

#### ① 番号制度の目的

全ての国民に、唯一無二の個人番号が付番され、国・県・市町村等の行政機関の間で、個人番号と住民情報等の個人情報を結び付けて連携利用することで、申請手続きの際に必要な添付書類が省略できるなど、市民のみなさんの負担が軽減されます。また、個人番号によって同一の方の情報特定が確実にできることから、窓口事務が円滑かつ効率的に進められます。

※法人には国税局から法人番号が付番・利用されます。



# 福祉保健委員会

## 福祉保健委員会

### 所管する部署

#### ◆福祉保健部

高齢社会課、障がい福祉課、生活福祉課、保険年金課

#### ◆福祉保健部 健康・子育て推進局

保健医療福祉連携課、児童家庭課、中央保健センター、こども発達・家庭支援センター

#### ◆鳥取市立病院

## 平成26年度予算(案)について 指摘した事項

- わが町支え愛活動支援事業
- 避難行動要支援者支援制度普及促進事業
- 鳥取市社会福祉協議会補助金

### わが町支え愛活動支援事業の概要

#### ■ 制度の概要 ■

- 所管課  
高齢社会課
- 事業内容  
支え合いマップの作成、個別避難訓練の実施、平常時の見守り体制の構築等
- 事業に対する補助等  
1住民組織当たり10万円以内

### 避難行動要支援者支援制度普及促進事業の概要

#### ■ 制度の概要 ■

- 所管課  
障がい福祉課
- 事業内容  
避難行動要支援者対象者リスト作成
- 事業に対する補助等  
1地区あたり4万円以内



#### ◆ 事業の共通点

・地震や洪水などの災害が起こった際、障がいのある方、ひとり暮らしの高齢者など、一人で避難することが困難な方が、地域の共助により支援を受けられる体制づくりの推進を図るための事業

- ・対象者の把握など、有事の体制づくり

#### ◆ 事業の相違点

- ・市の担当課
- ・地域で活動する団体
- ・補助金等の申請先



障がい福祉課窓口(駅南庁舎)

#### ◆ 指摘事項

類似する事業であり、市民にわかりやすく利用しやすい制度への統合を

#### ◆ 結果

平成27年度から担当窓口を障がい福祉課へ一本化する予定  
より市民にわかりやすく利用しやすい制度、体制づくりへ

### 鳥取市社会福祉協議会 補助金について

#### ■ 社会福祉協議会補助金について

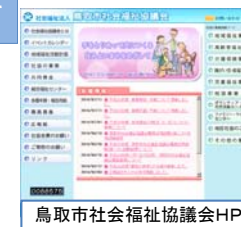
- ・地域福祉活動の中心を担っている社会福祉協議会への補助金
- ・市や県からの委託事業や補助事業を多数行っている

#### ◆ 指摘事項

- ・事業内容等がしっかりと把握できていない

#### ◆ 結果

・市社会福祉協議会事業の事業内容等について把握し、市民に分かりやすく利用しやすい事業執行を図るよう指導に努める



鳥取市社会福祉協議会HP



鳥取市社会福祉協議会  
(さざんか会館1階)



## 鳥取市職員定数条例の 一部改正について



### ■委員から出された主な意見

(反対意見)

- 財源の裏付けのために協議がされていない
- 職員増員に必要な人件費(1.3億円)を確保するための医業収入も未検討
- 市立病院と鳥取市との間で、一般会計予算からの繰入れの協議がされていない
- 提案内容の根拠が不明確、財源見通しや根拠などを整えてから再提案すべき

(賛成意見)

- 看護師確保は喫緊の課題
- 平成26年度対応には早く条例改正を行う必要がある
- 鳥取市からの財源の確保はできると考える



鳥取市立病院

### 条例改正の内容

市立病院の職員定数 439人 → **475人**  
(増員職員数36人のうち、看護師20人)

- ◆ 鳥取市医療看護専門学校の実習生(40人)を受け入れるため

- ・看護師の増員をしなければ  
7対1看護 → **10対1看護へ**  
※病院収益が2億5,580万円の減収
- ・増員のための財源確保  
→ **今後、市などと協議**

7対1看護とは…  
「7対1看護配置」とは、入院患者7人に対して、常時看護師1人以上を配置するというもので、従来の「10対1看護配置」よりも手厚い看護体制であり、高度医療への対応、医療安全の確保を図ることにより、より安全で信頼できる看護の提供が可能。

- ◆ 医療提供体制の充実に必要な人員

### ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の 拡充を求める意見書提出を求める陳情

- 1 ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度を創設すること
- 2 身体障害者福祉法上の肝機能障害による身体障害者手帳の認定基準を緩和し、患者の実態に応じた認定制度にすること

#### 【結果】

全員賛成で、陳情を採択し国に対して意見書を提出

ウイルス性肝炎とは…ウイルス性肝炎、特にB型・C型肝炎患者・感染者は全国で350万人以上いると推定されている。おもに輸血、血液製剤の投与、集団予防接種における感染と言われており、慢性肝炎から高い確率で肝硬変、肝がんに進行する重大な病気である。

## 「手話言語法」制定を求める 意見書提出を求める陳情

- ◆ 手話言語法(仮称)を制定することを要望
  - ・国際的に手話は、言語という認識であり、採択するべきとの意見がありました

ありがとう



**【結果】**  
・全員賛成で、陳情を採択し  
国に対して意見書を提出

# 文教経済委員会



## 文教経済委員会の仕事

**学校教育・  
スポーツ・給食  
教育委員会** 関連予算  
約47億円

教育総務課  
学校教育課  
校区審議室  
文化財課  
生涯学習課  
体育課



**経済・雇用・観光  
経済観光部** 関連予算  
約107億円

経済・雇用戦略課  
企業立地・支援課  
観光コンベンション推進課  
鳥取砂丘・ジオパーク推進課  
関西事務所



**農業・林業・漁業  
農林水産部、農業委員会**  
関連予算約33億円

農業振興課  
生産流通振興室  
林務水産課  
農村整備課  
農業委員会

平成26年度当初予算額を提示

## 教育委員会関係①（平成26年2月～6月）

審議内容 議案6件(予算3件、条例2件、その他1件)

### 【予算】

- ・平成25年度 一般会計補正予算
- ・平成26年度 一般会計当初・補正予算



### 【条例】

- ・いじめ防止対策推進委員会条例の制定について
- ・多目的スポーツ広場の設置及び管理に関する条例の一部改正について(鳥取市倭文の大和スポーツ広場を追加するもの)

### 【その他】

- ・専決処分事項の報告及び承認について  
(教育や青少年育成を目的としてお寄せいただいたふるさと納税寄付金のうち、26年1月～3月分を各基金に積み立てるもの)

## 教育委員会関係②（平成26年2月～6月）

審議内容 請願・陳情・・・陳情3件

- 義務教育費国庫負担制度2分の1復元を図るための意見書提出を求める陳情 ⇒ **採択**
- 少人数学級の推進を図るための意見書提出を求める陳情 ⇒ **採択**
- 「道徳教育推進都市宣言」についての陳情 ⇒ **継続審査**

委員会視察

【視察内容】

- ・小中一貫教育について
- ・コミュニティスクールについて

【視察先】

京都市立凌風(りょうふう)学園



## 農林水産部関連①（平成26年2月～6月）

審議内容 議案10件(予算6件、条例2件、その他2件)

【予算】

- ・平成25年度 一般会計補正予算
- ・平成25年度 簡易水道事業費特別会計補正予算
- ・平成26年度 一般会計当初・補正予算
- ・平成26年度 簡易水道事業費特別会計当初・補正予算

【条例】

- ・簡易水道事業給水条例の一部改正について

【その他】

- ・農産物加工等施設の指定管理者の指定(国府町七草の家)
- ・専決処分事項の報告及び承認  
(平成25年豪雨の激甚災害指定に伴い、農業用施設等の復旧事業の補助額が確定したことに係るもの)



## 農林水産部関連②（平成26年2月～6月）

審議内容 請願・陳情・・・提出なし

委員会視察

【視察内容】

高床式砂栽培について

【視察先】

株式会社グリーンファーム  
(大阪府四条驛市)



意見交換会

農業委員との意見交換会を2月7日に実施

## 経済観光部関連①（平成26年2月～6月）

審議内容 議案9件(予算8件、条例0件、その他1件)

【予算】

- ・平成25年度 一般会計補正予算
- ・平成25年度 公設地方卸売市場事業費特別会計補正予算
- ・平成25年度 温泉事業費特別会計補正予算
- ・平成25年度 観光施設運営事業費特別会計補正予算
- ・平成26年度 一般会計当初・補正予算
- ・平成26年度 公設地方卸売市場事業費特別会計当初・補正予算
- ・平成26年度 温泉事業費特別会計当初予算
- ・平成26年度 観光施設運営事業費特別会計当初・補正予算

【その他】

- ・専決処分事項の報告及び承認について  
(スマートグリッド推進事業の事業確定に伴うもの、砂丘保全と活性化を目的としてお寄せいただいたふるさと納税寄付金のうち、26年1月～3月分を各基金に積み立てるもの)



## 経済観光部関連②（平成26年2月～6月）

審議内容 請願・陳情・・・陳情1件

○最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書の提出  
を求める陳情・・・**継続審査**

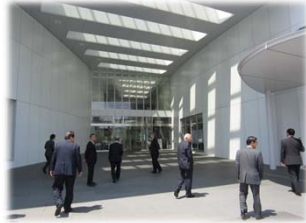
委員会視察

【視察内容】

- ・中小企業支援について
- ・岡崎市ビジネスサポートセンター

【視察先】

- ・愛知県岡崎市
- ・岡崎市ビジネスサポートセンター



## 平成26年度当初予算について、指摘した事項

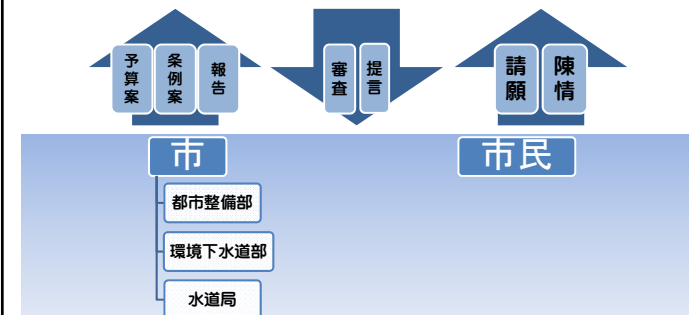
平成26年度当初予算のうち、  
教育・農林漁業・経済観光分野について  
審査した結果、次の3点を指摘しました。

- 教育改革推進事業について
- 要保護・準要保護児童就学援助費について
- シルバー人材センター運営補助金について

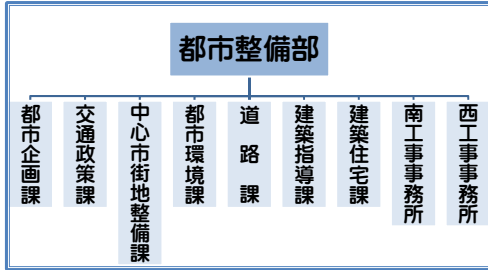
# 建設水道委員会

## 建設水道委員会の仕事

### 建設水道委員会



## 都市整備部について



都市整備部関連予算 約40億円

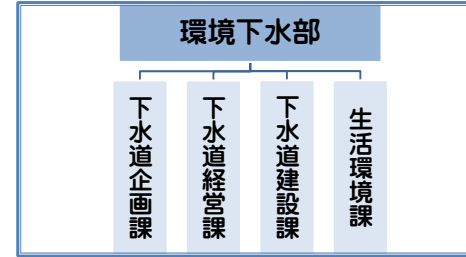
特別会計 約2億9,000万円

一般会計 約37億円

土地区画整理費  
約2億6,000万円

駐車場事業費  
約2,600万円

## 環境下水道部について



環境下水道部関連予算 約236億円

下水道等事業会計  
約165億円

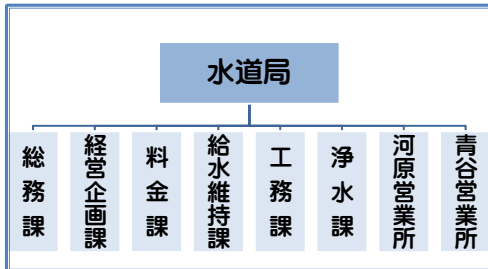
特別会計 約5,500万円

一般会計 約70億円

墓苑事業費  
約3,000万円

電気事業費  
約2,500万円

## 水道局について



水道局関連予算 約69億円

水道事業会計 約68億8,000万円

工業用水道事業会計 約1,300万円

## 都市整備部の審査内容 (平成26年度予算)

### 予算 (3件)

- 一般会計予算
- 土地区画整理費特別会計予算
- 駐車場事業費特別会計予算

### 条例 (4件)

- 道路附属物自動車駐車場条例の制定
- 空き家等対策協議会条例の制定
- 道路占用料徴収条例の一部改正
- 市道の路線の認定について

### その他 (1件)

- 専決処分事項の報告



## 都市整備部の審査内容 (平成26年度予算)

予算 (3件)	条例 (4件)	その他 (1件)
<input type="checkbox"/> <b>一般会計予算</b> <input type="checkbox"/> 土地区画整理費特別会計予算 <input type="checkbox"/> 駐車場事業費特別会計予算	<input type="checkbox"/> 道路附属物自動車駐車場条例の制定 <input type="checkbox"/> 空き家等対策協議会条例の制定 <input type="checkbox"/> 道路占用料徴収条例の一部改正 <input type="checkbox"/> 市道の路線の認定について	<input type="checkbox"/> 専決処分事項の報告
↓		
<b>鳥取駅周辺再生整備事業</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>魅力の発信、インパクトのあるイベント・事業開催</li> <li>他商店街との均衡、全市的なにぎわいの創出</li> <li>実績や効果等を踏まえたしっかりとした事業評価</li> </ul>		

## 都市整備部の審査内容 (平成26年度予算)

予算 (3件)	条例 (4件)	その他 (1件)
<input type="checkbox"/> <b>一般会計予算</b> <input type="checkbox"/> 土地区画整理費特別会計予算 <input type="checkbox"/> 駐車場事業費特別会計予算	<input type="checkbox"/> 道路附属物自動車駐車場条例の制定 <input type="checkbox"/> 空き家等対策協議会条例の制定 <input type="checkbox"/> 道路占用料徴収条例の一部改正 <input type="checkbox"/> 市道の路線の認定について	<input type="checkbox"/> 専決処分事項の報告
↓		
<b>空港利用促進費</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>さらなる利便性向上の為、航空運賃の値下げ</li> <li>新規航空会社の参入を国、航空会社へ働きかけ</li> </ul>		

## 都市整備部の審査内容 (平成26年度予算)

予算 (3件)	条例 (4件)	その他 (1件)
<input type="checkbox"/> 一般会計予算 <input type="checkbox"/> 土地区画整理費特別会計予算 <input type="checkbox"/> 駐車場事業費特別会計予算	<input type="checkbox"/> 道路附属物自動車駐車場条例の制定 <input type="checkbox"/> <b>空き家等対策協議会条例の制定</b> <input type="checkbox"/> 道路占用料徴収条例の一部改正 <input type="checkbox"/> 市道の路線の認定について	<input type="checkbox"/> 専決処分事項の報告
↓		
<b>鳥取市空き家等の適正管理に関する条例</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>命令に従わない者の氏名、住所、所在地の公表</li> <li>5万円以下の過料</li> </ul>		

## 都市整備部の審査内容 (平成26年度予算)

予算 (3件)	条例 (4件)	その他 (1件)
<input type="checkbox"/> 一般会計予算 <input type="checkbox"/> 土地区画整理費特別会計予算 <input type="checkbox"/> 駐車場事業費特別会計予算	<input type="checkbox"/> 道路附属物自動車駐車場条例の制定 <input type="checkbox"/> <b>空き家等対策協議会条例の制定</b> <input type="checkbox"/> 道路占用料徴収条例の一部改正 <input type="checkbox"/> 市道の路線の認定について	<input type="checkbox"/> 専決処分事項の報告
↓		
<b>空き家対策の先進地を視察</b> 平成26年4月22日 所沢市		

## 環境下水道部の審査内容 (平成26年度予算)

### 予算 (4件)

- 一般会計予算
- 墓苑事業費特別会計予算
- 電気事業費特別会計予算
- 下水道等事業会計予算

### 条例 (2件)

- 墓苑事業基金条例の制定
- 電気事業基金条例の制定

## 環境下水道部の審査内容 (平成26年度予算)

### 予算 (4件)

- 一般会計予算**
- 墓苑事業費特別会計予算
- 電気事業費特別会計予算
- 下水道等事業会計予算

### 条例 (2件)

- 墓苑事業基金条例の制定
- 電気事業基金条例の制定

新エネルギー利用普及推進事業費



ごみ袋を有料化した目的にそぐわない ⇒ 再検討  
可燃ごみの減量を進めるよう提言

## 水道局の審査内容 (平成26年度予算)

### 予算 (2件)

- 水道事業会計予算
- 工業用水道事業会計予算

### 報告 (1件)

- 鳥取・国府地域、河原地域及び青谷地域の水道料金統一に伴う3地域の水道料金と水道使用状況について

## 水道局の審査内容 (平成26年度予算)

### 予算 (2件)

- 水道事業会計予算**
- 工業用水道事業会計予算

### 報告 (1件)

- 鳥取・国府地域、河原地域及び青谷地域の水道料金統一に伴う3地域の水道料金と水道使用状況について

水道施設や管路の更新・耐震化について

- 多大な費用が必要
- 国の補助対象になっていない
- 限られた自己財源では、速やかな更新・耐震化が進まない

国に対し、補助制度の拡充の働きかけをして、老朽化した水道施設や管路の速やかな更新・耐震化を進めるよう提言

## 水道局の審査内容 (平成26年度予算)

### 予算 (2件)

- 水道事業会計予算
- 工業用水道事業会計予算

### 水道料金の改定について

- 各地域によって水道料金の料金体系が異なっている
- 合併調整方針に基づいて10年後に統一
- 最終的な料金統一と、そのスケジュール案の提示

### 報告 (1件)

- 鳥取・国府地域、河原地域及び青谷地域の水道料金統一に伴う3地域の水道料金と水道使用状況について

一般家庭・事業所等への料金改定について、ていねいに説明・周知するよう指摘

# 市庁舎整備に関する調査特別委員会

## 市庁舎整備に関する調査特別委員会について

- 設置日 平成25年1月16日  
第1回鳥取市議会臨時会
- 目的 市庁舎整備に関する調査研究
- 人数 9人の委員

## 市庁舎整備に関する調査特別委員会の主な活動

- 市庁舎整備の予算、決算の審査
- 鳥取市庁舎整備専門家委員会の報告、請願・陳情の審査
- 鳥取市庁舎整備全体構想(素案)の議論

## 2月定例会 (平成26年3月20日) 中間報告の内容

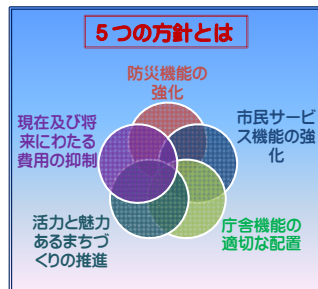
中間報告までに、延べ25回にわたる委員会を開催し、市庁舎整備のあり方について議論し、具体的な市庁舎整備の方向性について現本庁舎の現状の視察も行うなど、調査研究を進めました。



本庁舎現状視察

### 中間報告で合意が取れた点

- 市庁舎整備は、喫緊の課題であること
- 市庁舎整備の方向性を早期に決定すること
- 合併特例債を財源の柱として活用し、本市の財政負担を可能な限り軽減させること
- 鳥取市庁舎整備全体構想(素案)で示された5つの方針に沿って市庁舎整備の検討をすること



しかし、住民投票の結果について各委員の認識が違っており、議論は堂々めぐりを繰り返しました。



5つの方針のもと、それぞれの案について議論が重ねられ、1年以上の時間を費やし審査

喫緊の課題であり早期に方向性を出す必要がある



第23回特別委員会(平成26年3月14日)において、現本庁舎を耐震改修すべきか否かについて採決

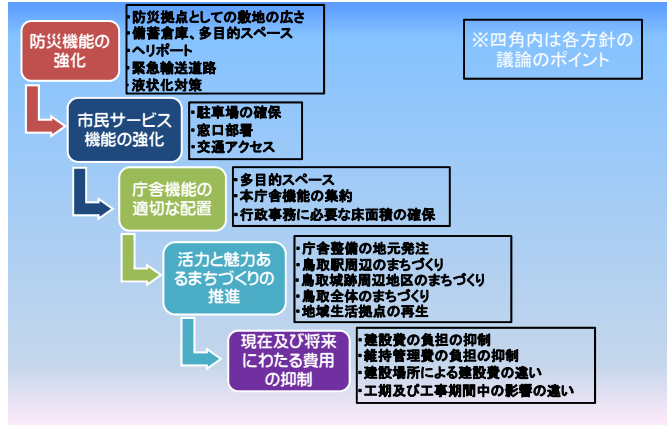
**現本庁舎を耐震改修することは否決**

一部委員からは現時点での採決は認められないとの意見

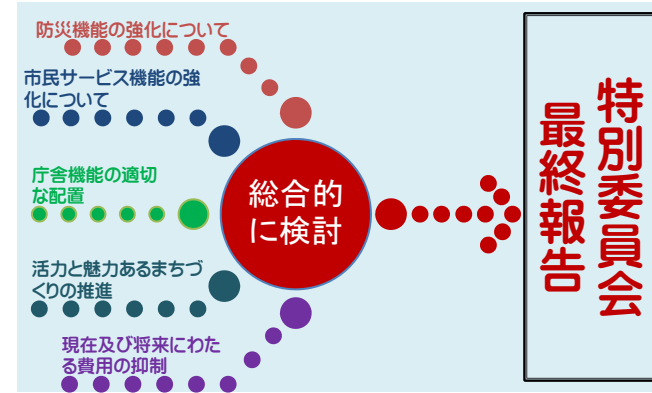


**本庁舎の新築を基本に調査研究**

本特別委員会では、旧市立病院跡地への新築、現本庁舎敷地への新築を基本とし、鳥取市庁舎整備全体構想(素案)で示された5つの方針ごとに協議



5つの方針の検討結果を材料として総合的に検討を行い、9月定例会にて最終報告を行う予定



## 議会改革検討委員会

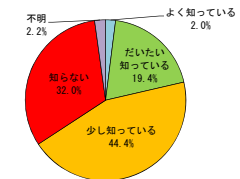
### 《委員会設置の経緯》

・平成24年8月「鳥取市議会に関する市民アンケート」を実施。アンケートで、「議会・議員の活動が見えない。」という多くのご意見があった。



⇒「開かれた議会」の実現のため、平成25年2月定例会で設置。  
平成25年3月から本年7月までに21回の会議を開催。

議会議員の活動内容を知っているか？









## 検討項目

- 1 議会の権能強化について
- 2 市民参加の促進について
- 3 議会及び議員活動について



## 《検討内容》

### 1 議会の権能強化について

-  **実施!** ■委員会での議員間討議について
-  **提言** ■決算、予算特別委員会における総括質疑の方法とその時期について
-  **提言** ■委員会活動の活性化
  - 重要な計画等及び機構改革等を事前に議会へ報告・意見を聴取する
  - 議案の事前説明を全議員に対して行う
  - 反問権の付与
-  **提言** ■代表質問のあり方
  - 議決事件の範囲の拡大
  - 議員報酬について
  - 政務活動費の交付額について


## 《検討内容》

### 2 市民参加の促進について

-  **実施!** ■「議会報告会」「意見交換会」等の開催について
-  **提言** ■公聴会・公開討論会など市民との交流会の開催

## 《検討内容》

### 3 議会及び議員活動について

-  **提言** ■本会議での質疑の発言内容の制限・回数の見直し
- 議会研修会の充実
- 議長・副議長の立候補制の採用
- 議長・副議長の選挙のルールづくりと立候補表明について
- 交渉会派の構成人数
- 交渉会派の人数要件の緩和
- 請願・陳情について
- 政務活動費の条例化
- 会議の傍聴改革
- 各常任委員会の所管の分担見直しについて
- 議会基本条例の制定
- 正副議長の会派離脱について
- 鳥取市議会議員政治倫理要綱の見直しについて

## 第一次提言 (H25.11.26)

### 1 委員会での議員間討議の実施

- ・議会の活性化、市民への説明責任
- ・平成26年2月定例会から実施！

### 2 議会報告会の開催

- ・議会報告会の必要性について全員一致し、現議員の任期中に実施すべきとの意見でまとまる。

## 第二次提言 (H26.3.18)

### 議会報告会の開催

- 対象者  
広く市民のみなさま
- 報告内容  
(1)執行部から提出された議案等に対する議会として議論した内容及び結果  
(2)議会改革や広報など議会の取り組み状況

- ・議会報告会を「開かれた議会」の実現に向けた最重要課題の一つとして位置付け。

・このたびの議会報告会により実施！

## 第三次提言 (H26.6.26)

- 1 委員会活動の活性化
- 2 決算、予算特別委員会における総括質疑の方法とその時期
- 3 代表質問のあり方
- 4 本会議での質疑の発言内容の制限・回数  
の見直し

## 第四次提言 (H26.8.1)

- 1 請願・陳情について
- 2 会議の傍聴改革
- 3 各常任委員会の所管の分担見直しについて

## 今後の進め方

「開かれた議会」の実現を目指し、残る検討項目のうち、検討が急がれるものを定め、引き続き検討を進めてまいります。

# 議会広報委員会

## 議会広報委員会

- ◆平成23年6月設置
- ◆7名の委員で構成



(設置目的) 議会の情報を広く市民に提供し、  
開かれた議会の推進を図るため

## 議会広報委員会の役割

- ◆とっとり市議会だよりの編集・発行(年4回発行)
- ◆市議会の広報に関する検討(7項目)



## とっとり市議会だよりの編集・発行



とっとり市議会だよりの  
表紙を飾る作品を  
募集しています!!  
(絵手紙・写真)

～過去の応募状況～

- ◆25年6月定例会号  
(25年8月1日発行)  
15作品(写真6、絵手紙9)
- ◆25年8月定例会号  
(25年11月1日発行)  
10作品(写真5、絵手紙5)
- ◆25年12月定例会号  
(26年3月1日発行)  
7作品(写真4、絵手紙3)
- ◆26年2月定例会号  
(26年5月1日発行)  
7作品(写真5、絵手紙2)

## 市議会の広報に関する検討(7項目)

- ①議会独自のホームページ開設
- ②視察報告書のホームページへの掲載
- ③本会議のインターネット・オンデマンド放送
- ④本会議終了日のCATV放送
- ⑤議員の議案に対する賛否公開及び討論の市議会だより並びにホームページへの掲載
- ⑥常任委員会・特別委員会の会議録のホームページでの公開
- ⑦委員会のCATVやインターネットでの中継

## ①議会独自のホームページ開設

**結論**  
「独自のホームページ開設は必要なし」

(理由)  
独自で開設すると経費がかかる、アクセスのしやすさなどに問題があるとは考えられない

## ②視察報告書のホームページへの掲載

**議会広報と情報公開**

- ・とっとり市議会だより
- ・議決文書
- ・議案・中継
- ・鳥取市議会概要
- ・市政の概要
- ・行政視察報告

**結論**  
「視察報告書を掲載すべき」

(理由)  
公費により行われている視察は市民に対して報告されるべき

★平成26年度から視察報告書を公開しています!!

## ③本会議のインターネット・オンデマンド放送 ④本会議終了日のCATV放送

**結論**  
「③実施する」「④全日程を放送する」

(理由)  
情報発信力の強化の上で必要不可欠である

★平成26年度よりインターネット放送開始!!  
本会議の全日程を放送!!

## ⑤議員の議案に対する賛否公開及び討論の市議会だより並びにホームページへの掲載

### 結論

「市議会だよりとホームページで議案、請願に対する賛否を公開する」

(理由)

各議員の意思表示を広く市民に明示するため必要である



- ★ **ホームページ**で平成26年6月定例会分から **賛否を公開！！**
- ★ **市議会だより**で平成26年9月定例会分から **賛否を公開！！**

- ⑥常任委員会・特別委員会の会議録のホームページでの公開
- ⑦委員会のCATVやインターネットでの中継

～現在、検討中です～

**今後も開かれた議会の推進を図るため、議会の情報を広く市民の皆様に提供していきます！**